



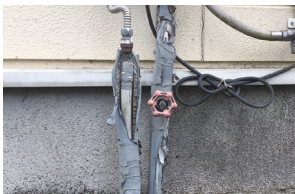
各家庭での水道管の凍結対策をお願いします

年末年始が近づき、本格的な冬支度の季節となりました。
厳しい冬の寒さに向け、早めの凍結対策をお願いします。



1 こんな水道管は注意！

- ◆屋外で風が直接あたる場所にある水道管
- ◆北側の日陰にある水道管
- ◆カバーが外れたむき出しの水道管や温水器の排水管
- ◆保温材が劣化した水道管



外気温がマイナス4℃以下になると、

水道管が凍結・破損
しやすくなります。

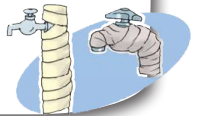
低温注意の予報が出た際は、
水道管の凍結対策
をお願いします。

【問合先】水道課

☎65・3241

2 家庭でできる凍結対策

- ◆保温材をまく
⇒水道管・蛇口を保温材（毛布などでも可）で包む。
※水道メーター付近は、検針に支障ない程度をお願いします。
- ◆少量の水を出し続ける
⇒蛇口から少しずつ出し続ける。出した水は貯めておき再利用を。



3 水道管が凍結したら…

水道管の凍った部分にタオルなどをかぶせ、ぬるま湯でゆっくり時間をかけて溶かします。
※熱湯を直接かけると破損を起こすので危険です。



4 漏水の確認方法



自宅のすべての蛇口を閉め、水道メーターの**パイロットマーク**が回っている場合、漏水している可能性があります。水道メーターは一般的に玄関付近の地面などに埋設されています。

5 水の貯め置きを

ペットボトルやふた付きポリ容器に水を貯め置き、備蓄飲料水として活用してください。また、お風呂の残り湯は、すぐに捨てずに貯めておくことで、断水時のトイレ用など生活用水として役立ちます。